

地震の脅威 地震が発生したときの対策

家の中に いるとき

まず、テーブルなどの下に隠れて、身を守ろう。火の始末はすみやかに。子供やお年寄りの安全を確保しよう。地震により停電したら、ブレーカーを切り、復旧後は電気器具の安全を十分に確認してからブレーカーを入れるようにしよう。



ビル街や 商店街に いるとき

立ち止まらずに落下物に注意して、カバンなどで頭を守り、安全なところへ避難しよう。ビルの壁際や自動販売機には近寄らないように。



デパートや スーパーに いるとき

カバンなどで頭を保護し、ガラスや陳列棚から離れて、壁際や柱のそばに身を寄せる。係員の指示に従って避難しよう。



もしもの時は、
落ち着いて
行動することが
大切じゃ。



映画館や ホールに いるとき

イスの間にしゃがみ込み、カバンなどで頭を守ろう。あわてて出口へ殺到せずに、係員の指示に従って避難しよう。



電車や バスの中 にいるとき

急停車することがあるので、吊革や手すりにしっかりつかまる。乗務員の指示に従って、落ち着いて行動しよう。



自動車を 運転中 のとき

徐々に速度を落として道路左側に止める。緊急車両を優先させよう。車から離れる場合は、必ずキーをつけたまま、ドアもロックせずに。

